

討論 (3月定例会)

議案16号 一般会計補正予算10号

反対 田中 孝始

コロナ禍で影響を受けている皆さんを応援することは賛成。30%ポイント還元分(1億円)について、提案してきた事業社自身、一切の負担なく全額税金で行われることや、全てが市内消費とならない。チキンレースとなる「あなたの街応援します」に参加することは再考すべきで、税金の使い方として正しいとは思えない。

反対 鎌塚 聡

福祉会館の用地を県企業庁から購入し改修するが、周辺道路は津波浸水想定場所である。震災時に周辺では液状化が見られた。災害ボランティアの受け入れ等にも使われることになるが、海端に新たな公共施設を位置付けること自体が、災害の教訓をどのように考えているかが問われる問題だ。市民の防災意識の高揚にも逆行する。

4月臨時会

4月14日、15日の2日間の会期で開かれ、専決承認2件、新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算1件を審査し、議案第30号一般会計補正予算は全会一致で可決しました。補正予算の議案内容は以下のとおりです。

議案第30号一般会計補正予算(1号)

1. 低所得子育て世帯生活支援特別給付金(4,207万円)

新型コロナウイルス感染症の影響下で、低所得の子育て世帯に対し生活支援として特別給付金を支給する。

2. ワクチン接種時交通手段確保事業(1,062万円)

ワクチン接種の実施に際し、移動手段の確保が困難な高齢者に、接種会場と自宅往復のタクシー券を交付する。

6月定例会予定

- 6月1日(火)…開会、提案説明
- 6月3日(木)…質疑、委員会付託
- 6月11日(金)…一般質問
- 6月14日(月)…一般質問
- 6月15日(火)…一般質問
- 6月17日(木)…委員長報告、質疑、討論、表決、閉会

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、上記日程が大幅に変更となる場合があります。

市議会では、定例会中の本会議(ライブ・録画配信)および委員会(ライブ)の様子をインターネット放送で配信しています。

各事務所でも定例会中の本会議に加え、委員会の様子も視聴することができます。

また、スマートフォン、タブレットでも視聴が可能となりました。視聴の際には通信料がかかります。

淡路市議会HP

右記のQRコードをスマホ等で読み取れば「淡路市議会」のホームページがご覧いただけます。



2月臨時会 補正予算

- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業 2878万円
- ・感染拡大防止協力金事業 2300万円

【審査のポイント】  
 ワクチンの接種体制の整備状況や接種順序  
 経済状況の悪化が懸念される中で、県の要請に応じ時短営業を継続する飲食店への協力金支給状況やスケジュール

【主な質疑内容】  
 ● 新型コロナウイルス接種事業  
 問 接種順序や接種開始時期は。  
 答 優先的に医療従事者等(推定1300人)に2月下旬から接種し、国の説明会では65歳以上の高齢者(推定17200人)は、3月下旬から、それ以外の方は4月以降、ワクチンの供給量等を踏まえ、随時接種を予定しています。

■接種までのスケジュール(予定)

	接種時期	方法	通知時期
①65歳以上(昭和32年4月1日以前に生まれた方)	4月下旬~5月頃開始予定	市内会場での集団接種(予約制)	4月中旬頃
②基礎疾患のある方、高齢者施設従事者	①の方々に続いて接種予定		未定
③その他の方			

● 感染拡大防止協力金事業  
 問 要請期間が延長になった場合、協力金は支給されるのか。  
 答 要請期間は令和3年1月14日~2月7日までの25日間で、延長になった場合は県から通知があり、協議しながら進めます。  
 問 時短要請に協力する飲食店はどれくらいか。  
 答 230店を見込んでいます。

みんなで協力し、新型コロナ早期の収束目指せ

【審査のポイント】  
 キャッシュレス決済導入の効果  
 地域福祉の拠点となる福祉会館の整備計画の進捗状況

【主な質疑内容】  
 ● キャッシュレス決済キャンペーン事業  
 問 対象となる店舗は。  
 答 市内に事業所を置き、当該事業加入している中小企業が対象です。  
 問 スマートフォンを使える人と使えない人との格差をどう考えるか。  
 答 国の調査結果では、70歳以上のスマートフォン所持率が40%を超え、徐々に増加する状況を踏まえ、キャッシュレス決済が促進されるものと考えています。  
 ● 福祉会館用地購入事業  
 問 今回の予定地などの決め手は。  
 答 県企業庁所有地と建物に決定した理由は、しづかホール等公共施設や大型商業施設が隣接した立地であり、駐車スペースの確保や公共サービスの提供が一体的に行えるためです。

区分	既決予算額	今回の補正額	補正後の額
一般会計	369億 136万円	2億1,773万円	371億1,909万円
特別会計	129億8,009万円	▲3,444万円	129億4,566万円
企業会計	33億2,903万円	2億6,100万円	35億9,003万円
合計	532億1,048万円	4億4,430万円	536億5,477万円

● 主な内容

- キャッシュレス決済キャンペーン事業 …… 1億148万円
- 飲食店応援事業(テイクアウト推進) …… 5,170万円
- 福祉会館用地購入事業 …… 5,980万円



キャッシュレス決済のイメージ